

臨床研究のお知らせ

当院では下記の研究を行っております。

研究課題： [11C]BU99008 PETトレーサーを用いた神経・精神疾患への脳病態研究

この研究は、当院の共同連携施設である浜松医科大学、浜松 PET 診断センターにて行われる多施設共同研究です。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究機関】 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

【研究責任者】 寺田達弘（脳神経内科）

【目的】 認知症疾患では、認知機能障害の進行により、患者さんの生活が著しく制限されるとともに、介護者の負担の増加をきたします。近年、認知症疾患の進行には、脳内の炎症（神経炎症）が関与していると言われていています。しかし、患者さんの脳内で、神経炎症がどの程度、どこまで進展しているか、また、認知機能障害にどのように関与しているかは不明な点が多くあります。本研究は、PET 画像を用いて、認知症疾患の神経炎症を評価・解析し、認知機能障害の神経基盤を検討し、病気のメカニズムの解明を目的とします。上記解析にて、早期診断、治療方法の開発につながる可能性があります。

【対象】 当院に通院または入院した認知症疾患患者さんで、浜松 PET 診断センターに紹介となった方を対象とします。

【方法】 認知症疾患の診断と重症度評価のために、通常診療中で行われた頭部MRIの画像を情報提供するとともに、浜松PET診断センターにてPET画像を撮像します。PET画像はコンピューター解析し、病態の評価を行います。

【個人情報の保護について】 今回の研究による結果は、だれのものかわからないように匿名化し、プライバシーを保護した形で、学会・論文等に発表させていただきます。また、研究の参加を途中で取りやめたいと望まれる場合は下記問合せ先までご連絡ください。その場合には、あなたのMRI画像など臨床情報は通常診療のみに使用させていただきます。なお、いかなる場合にも不利益を受けることは一切ありません。

【問い合わせ先】 国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 寺田達弘
静岡県静岡市葵区漆山886 電話番号:054-245-5446（病院代表）